

やる気十分！

出農だんだん村「オープン

十二月十日、チャレンジショップ「出農だんだん村」が朝十時にオープンしました。場所は校内ミニ動物園の近くです。ログハウスは、環境科学科の生徒・先生たちが農業祭以後一懸命建設をしてくれました。当日は九時より準備を始め、担当の植物科学科の生徒は法被を着てやる気十分。のぼりをたてたり、ログハウス内に販売物を陳列したり、農産物の紹介を掲示したり大忙しでした。十時前に生徒は係りに分かれ、それぞれが会計・宣伝・野菜調達・マーケティングと配置につきました。開店と同時に待ちわびたお客さんが買い物をされました。特に会計の生徒は大忙しでした。



寒い中、多くの方々に来て頂きました。



基礎工事から、組み立てまで、生徒が頑張りました。



初めてにしてはお客さんへの笑顔の対応は良かったです。さすが出雲農林高校生です。各係りの生徒ともよく頑張ってくれて、全体としてはまずまずのスタートでした。アンケートをみると色々と苦情もありました。かかわった生徒・先生の意見や反省もふまえ、今後の課題としてチャレンジショップ運営の改善をはかっていきます。各料で順に2年生が担当し、一月十四日からは食品科学科が担当になります。



* 今後の開店予定

1月 11・14・21・25・28 日

2月 1・4・8・11 日

3月 4・11・15・18 日

* 開店時間

水曜(16:30 ~ 17:30)

土曜(10:00 ~ 12:00)

「さすが、三年生」

学校長 佐野 明

何気なく発したひと言が、人の気持ちを温かくしたり、傷つけたりします。チャレンジショップ「出農だんだん村」のオープンの日にこんなことがありました。

担当の植物科学科の二年生が緊張の面持ちで開店を待っている所へ、三年生が数人やってきました。そして、一人が善意で二年生に指図をしようとした、その時、他の一人が「おい、今日は二年生が中心だよ。……」と押しとどめました。彼の言わなかった言葉の「……」は、「二年生にまかせた方がいいよ」という意味です。指図をしようとした三年生もすぐに気づき「あっ、そうか」という感じで、みんなと一緒に後方支援に回りました。

このやりとりを目にした人は殆どいませんが、私は、「さすが、三年生は立派」と、誇らしく、温かい気持ちになりました。

門脇組(三年 生産環境科)総合優勝

〔校内スポーツ大会より〕

三年生にとっては最後のスポーツ大会。総合優勝は、横断幕の部、バスケットの部、フットサルの部で優勝した、三年・生産環境科でした。クラス全員の気持ちを含ませての長縄跳びの部の優勝は、二年・植物科学科でした。盛り上がった二日間でした。



農業祭を終えて

二年保護者 青木仁志

前日の雨とは違ってかわって素晴らしい農業祭日和となりました。出展農業祭の大きな目玉は何と言っても即売会ではないでしょうか。生徒が丹精込めて作った花や野菜、農産加工品、地元地域からの展示、即売会などたくさんの人たちに出掛けていただき大盛況な農業祭でした。PTAの催しでは、うどん・そばコーナーがあり今年は手打ちそばにも挑戦し、生徒が慣れない手つきでそばを打ちながら保護者と生徒の和気あいあいとした雰囲気です。楽しい時間を持つことができました。うどん・そばコーナーは午後二時の終了時間少し前までに約500食が完売となり、多くの方々に味わって頂くことができました。

私たち親もこの農業祭を通じて、学校での実習や体験を家庭で対話する時間をもっと持ちたいと思います。また、学校、地域、保護者一体となったこの農業祭がテーマである「深めよう地域の絆と生徒の絆」まさにそのもの出展祭であつたと感じました。



1、2月の行事予定

日	曜	項 目
10	火	始業式、ワックスがけ、推薦受付開始
11	水	
12	木	
13	金	バレー県選手権(浜田～14)
14	土	進学小論模試(1・2年)
15	日	
16	月	
17	火	1・2年作文テスト、入試準備の為、午後放課
18	水	推薦入試(生徒は特別休業日)
19	木	SC来校
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	全校朝礼
26	木	3年生試験発表
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	
1	水	
2	木	卒業考査、SC来校
3	金	卒業考査 推薦内定者事前指導
4	土	WL 中国選抜大会(岡山、～5)
5	日	
6	月	卒業考査
7	火	卒業考査、予餞会

SC: スクールカウンセラー

WL: ウェイトリフティング

オーストリアのクリスマス・カウントダウン

オーストリアの各家庭にはクリスマスツリーに飾られたローソクに火をともし、家族そろってごちそうを食べ、クリスマスを祝います。オーストリアでは、親が子どもたちに「クリストキンド(Christkind)」がプレゼントを持ってきたと話します。

大晦日は、ラジオを持った人々が街の通りに集まり、花火をあげ、カウントダウンをして新年を迎えます。そして歌に合わせて皆で踊りますよ。(レポート: 留学生アリーナ)



編集後記

新しい年も多くの方々に親しみを感じて頂けるような紙面づくりに努めていきます。今年1年ありがとうございました。

出雲農林高校ホームページアドレス
<http://www.shimanet.ed.jp/izuno/>
 学校だより月報は上記にても見られます。

3年生からバトンタッチ!

～生徒会・農業クラブ・家庭クラブ役員改選～

役員改選により新しい会長が決まりました。

生徒会長	食品科学科	岡田 藍
農業クラブ会長	動物科学科	清水 由美
家庭クラブ会長	動物科学科	薩 摩 千亜希

出雲農林の伝統を受け継ぎ、そして新たな可能性を引き出してくれることを期待しています。

新年を迎えるにあたって

生徒指導部

平成十七年もあと少しで終わります。四月から、遅刻をなくそうと立ち番指導をしました。残念ながら遅刻ゼロの日はありませんでした。なぜ遅刻をとやかく言うのでしょうか。自分を会社の経営者と考えて下さい。遅刻の多い人(来るかどうかかわからない人)を当てるしながら、不安な状態で会社を経営できますか。そのうち戦力外通告されます。悲しいことですね。自分が会社の一員として考えられてもらえないなんて、欠席の多い人は、最初から戦力として数えませぬよね。その後どうなるかはわかりません。会社をクビになります。先生方が遅刻についてうるさいのは、君たちに会社の確かな戦力として活躍して欲しいからです。そのために、必要な習慣を身につけられるようしつこく言うのです。十八年は、始業式から遅刻ゼロを目指して頑張りましょう。